

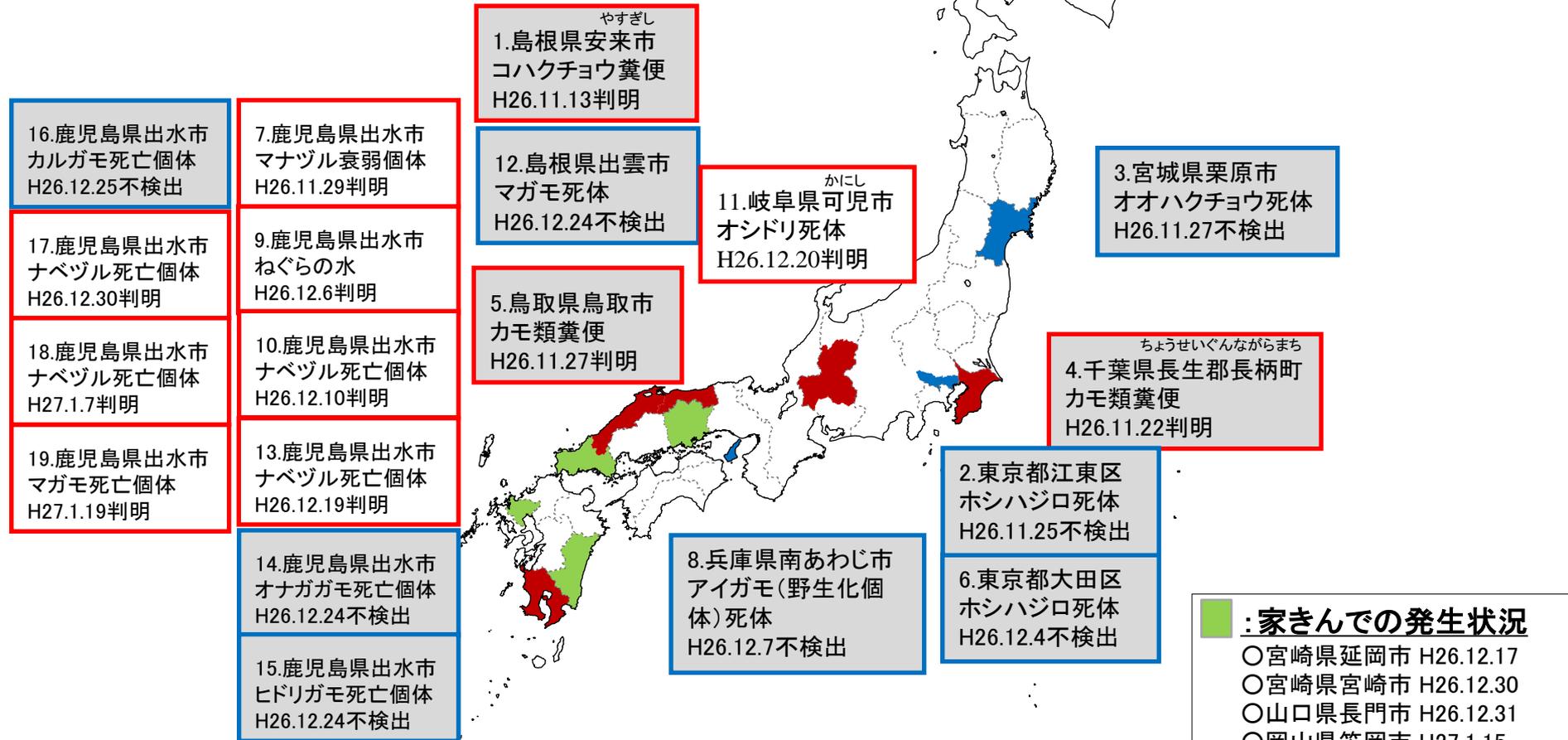
H26野鳥における高病原性鳥インフルエンザ確認状況 (平成27年1月19日18:00現在)

- : 高病原性鳥インフルエンザ陽性: 5県11例(島根県、千葉県、鳥取県、鹿児島県7例、岐阜県) ※すべてH5N8亜型
- : 確定検査中: なし
- : ウイルス検出なし: 5都県8例(東京都2例、宮城県、兵庫県、島根県、鹿児島県3例)
- : 野鳥監視重点区域の指定を既に解除をした事例

現在の対応レベル: 3

(H26.11.21~)

対応レベル1: 通常時(未発生時)
 対応レベル2: 国内発生時(単発時)
 対応レベル3: 国内複数箇所発生時



※鹿児島県出水市においては、同一地域での続発事例であること、また現地において野鳥の監視を継続して実施していることから、平成26年12月27日以降は確定検査において高病原性鳥インフルエンザウイルスを確認した場合のみ発表することにいたしました。